授業科目　神経科学概論

【担当教員名】	対象学年	2	対象学科	視機
影山　幾男	開講時期	前期	必修選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【ディプロマポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○		

【概要・一般目標：GIO】

神経系の正常機能と「脳」「脊髄」「末梢神経」の構造、神経系の障害による症状と疾患のメカニズムの理解を目指す。
多数の神経細胞が、あるいは脳領域がそれぞれどのような活動をしているのか、そしてどのように相互作用をしているのか、神経細胞同士のシナプスの伝達機構、制御機序、およびそのシグナル伝達系に関しての理解を深め、記憶・学習など脳高次機能についても学ぶ。
中枢神経系と末梢神経系との違いについて学ぶ。

【学習目標・行動目標：SBO】

１．脳と脊髄の基本構造を理解できる。
２．上行性伝導路、下行性伝導路について理解できる。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	中枢神経系、末梢神経系の違いについて理解する。		講義
2	機能局在、大脳基底核について理解する。		講義
3	脳幹について理解する。		講義
4	上行性伝導路（触圧覚、温痛覚）について理解する。		講義
5	上行性伝導路（視覚路、聴覚路）について理解する。		講義
6	上行性伝導路（味覚路、嗅覚路）について理解する。		講義
7	下行性伝導路について理解する。		講義
8	神経筋接合部障害、脳障害について理解する。		講義

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 （必ず購入する書籍）	新・脳の探検（上）	フロイド・Ｅ・ブルーム	ブルーバックス	2013・2,100 円
参考書	神経局在診断第５版	Peter Duus 著	文光堂	10,500 円
その他の資料	プリント			

【評価方法】

客観試験（MCQ）・論述試験・授業参加状況で評価する

【履修上の留意点】

出来るだけ多く質問すること